

花と笑顔で溢れる地域に



令和3(2021)年に亘理町^{おうくま}逢隈地区で新規就農した大立目^{おおだちめ}芙美佳^{ふみか}さん(37)は子ども3人を育てながら40aの農地で花と花苗、野菜を栽培している。

大立目さんは仙台市出身で、結婚を機に同町へ移住した。花が好きでガーデニングをしていたが、好きなことを仕事にしたい思いから就農を考え、農業大学校に入学。卒業後に同地区で就農した。

「1年間やってみて難しいと感じるのはスケジュール管理。私生活と農作業の優先順位を決めて、やることをノートに書きだして何とかやっている」と就農の難しさを口にする。

一方で「花や野菜を買ってくれた人から味や見た目の感想を直に聞けるのは嬉しいし、働いた分だけ収入が増えるのは農業の魅力だと思う」と語る。

現在は、切り花と枝豆の出荷が重なり多忙な日々が続くが、「好きなことをさせてもらい家族には本当に感謝している。花が好きで農業を始めたので、周りを花でいっぱいになりたい」と目標を述べた。